

個別事業名	(3)高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナーにおける総合的な結婚支援	継続・拡充
事業の趣旨・目的	<p>○本県では出会いの機会を提供する交流会の開催や、1対1で独身者同士を引き合わせ交際を支援するボランティアサポーターの養成などに取り組んでいるが、結婚を希望する独身者を成婚につなげるためには、一人ひとりのニーズを踏まえた総合的な支援体制が必要であり、昨年度実施した県民世論調査では、利用してみたい結婚支援の取組の第1位に「気軽に行ける相談場所の常設」が挙げられた。</p> <p>○このため、H26年交付金を活用し、7月から総合的な結婚支援を行う常設の窓口を開設し、スタッフと婚活サポーターが連携したきめ細かな支援を行うとともに、各サポーターの持つ相談者情報の定期的な交換会や出張相談などを通じてサポーター間の交流を促進し、その活動を充実強化することで、独身者に幅広い選択肢を提供している。</p> <p>○しかし、結婚を希望する独身者の多様なニーズに対応するためには、企業など民間団体が参画する応援団による自社の独身者への応援や、少人数での交流会の開催などの協力が必要である。委託先である高知県法人会連合会は、県内の企業に対し高い発信力を持つことから、県が行っていた応援団への登録への呼び掛けや登録促進の業務を委託先に移行することで気運の醸成につなげる。</p> <p>○また、交流会に参加しても、交際につながらない独身者が多く、独身者の状況を見極めた各々に応じた支援が必要であることから、交流会でカップルになった独身者の後追い支援やマッチングなどに立会い引き合わせやその後を支援して、出会いを交際・結婚につなげるボランティアの養成を行う必要がある。</p> <p>○ボランティアとコーナースタッフが連携をすることで、独身者の状況にあったきめ細かな支援の拡充・強化を測る。</p> <p>○併せて、都道府県の結婚支援事業担当者の情報交換会議の開催を行い、他県の取組や課題を知ることで、コーナー相談員や婚活サポーターの活動を見直し、新たな取組みを進める機会とする。</p> <p>(変更・追加)</p> <p>○独身者の多様なニーズに対応するため、「(3)出会い応援システム改修」事業では、現在のシステムに「マッチング・システムの機能追加」を行うこととしている。</p> <p>このマッチング・システムは、愛媛県で多くの成婚実績を出しており、高知県使用として構築中であるが、11月には構築が完了することから、運用開始時期を早めることとし、独身者により多くの出会いを提供するとともに、自分に合った出会いの場を選択できることとする。</p> <p>(窓口移転・開設時期：H28年度中→H28年1月)</p>	
	<p>(必要性)</p> <p>○出生数が年々減少している本県では、H21年から実施している出会いイベントにおける成婚率は2.6%という状況である。</p> <p>○出会いイベントにおいて、独身者を支援するボランティアが参加し、カップルになった独身者を後追い支援することで、愛媛県における出会いイベントの成婚率は4.9%である。本県においても、H27年度から愛媛県と同様のボランティアの養成を行い、イベントにおいても成婚率を上げるための支援策を講じているところである。</p> <p>○マッチングシステムは、趣味や年齢など一定の条件で相手を検索し、条件の一致した独身男女を引き合わせる仕組みであり、自分に合った相手を、より効率的に探せる仕組みである。このマッチングシステムをH23年度から導入している愛媛県の成婚率は10.1%と出会いイベントの2倍以上の成婚率となっている。</p> <p>○条件に一致した男女を引き合わせる仕組みは、すぐにでも結婚したいと回答している10.4%(H27年度高知県少子化に関する県民意識調査結果・速報値)の独身者のニーズに対応できる仕組みである。</p> <p>(窓口移転の必要性)</p> <p>○現在、県庁少子対策課内に窓口を設置しており、相談日は土日祝を除く平日(土日祝は県庁は閉庁日であるため、職員以外の入庁は原則できない)であり、時間は、9:00~17:00で運営している。土日祝日及び17時以降の相談については、メールもしくは留守番電話での受付であり、後日連絡することとしている。</p> <p>○このため、仕事をしている独身者は相談しにくいといった意見もあり、年10回程度、土日に出張相談等で対応している。</p> <p>○窓口を移転することに伴い、独身者が希望する「気軽に行ける相談場所の常設」に近づくことができるよう、土日を開設し、対応時間も10:00~19:00(平日)を予定している。</p>	
	<p>(役割)</p> <p>○現在の窓口への相談方法は、約9割が電話である。相談窓口にもマッチング検索窓口の機能を付加することで、検索窓口への来所の際に気軽に相談ができるようになる。</p> <p>○また、検索の来所の際の相談であれば、独身者の情報も確認しながらの対応が可能となり、今までよりも、独身者の状況に即した相談対応や情報提供が可能となる。</p>	

<p>継 続 の 理 由</p>	<p>結婚相談や情報提供を行ってきたが、独身者のニーズは多様であり、現在の相談や情報提供だけでは、独身者の状況に応じた支援は難しいことから、H26の課題を活かし、また、委託先の強みも活かしながら、独身者に対するきめ細かな支援を行う事業を実施・拡大することで、独身者に対する総合的な結婚支援を行う。</p>
<p>事業内容</p>	<p>「高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー」の運営（委託） 【再掲】</p> <p><継続・拡大業務></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 結婚を希望する独身者等の相談・支援、交際支援 <ul style="list-style-type: none"> ・相談員の事前研修、コーナーでの相談業務(電話,メール,面談)、 ・相談会(2か月に1回)、出前相談(県東部、西部) ・【新規・拡大】婚活講座(県東部、西部) 2 婚活サポーター(※1)活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・婚活サポーターの育成指導 ・婚活サポーターからの相談支援、サポーター間の調整と相談者の関係調整 ・サポーター間の交流会や情報交換会等の実施(地区別3回、定例会6回) ・【新規・拡大】サポーター間の交流会や情報交換会等の実施への支援 3名以上のサポーターがグループをつくり、サポーター同士の情報交換や独身者同士の情報交換の場を企画した場合の会場費の一部を助成(15回程度) 但し、独身者と婚活サポーターとの情報交換のみとする。 ※別紙：助成制度添付 ・婚活アドバイザー等による研修(スキルアップ等)7回、養成講座1回 <p><新規業務></p> <ol style="list-style-type: none"> 3 カップルサポーター(※2)及びマッチングサポーター(※3)など独身者を支援するボランティアの養成・活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・養成研修、認定、審査、スキルアップ研修等 ※カップルの状況確認・交際支援：1週間,1ヶ月,3ヶ月,6ヶ月,9ヶ月,1年単位 4 応援団登録拡大、活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・県内の企業等の応援団登録拡大 (県内企業に対して高い発信力を持つ法人会への業務移行による登録拡大) ・応援団への支援の拡大(婚活講座開催及びシステム活用等支援など) 5 結婚支援担当者の都道府県会議の運営事務 <ul style="list-style-type: none"> ・都道府県の結婚支援事業担当者会議を開催するため、各都道府県における現状の把握、結婚支援の取組についての調査を実施して資料を作成し、その資料に基づいた情報交換や意見交換を行う会議の企画運営 ・開催地：高知市(高知会館) ・日時：平成27年10月19日(月)9:00~12:00 <p>(変更・追加)</p> <ol style="list-style-type: none"> 6 応援コーナーに、マッチングシステムによる検索窓口としての機能の追加 <ul style="list-style-type: none"> ・HP等広報開始 11月 ・窓口移転(高知県庁少子対策課→高知県法人会連合会と同ビル1階)：12月 ・窓口開設(会員登録開始)1月 ・マッチング検索・お引き合わせ開始：4月 <p>(ワンストップ体制)</p> <p>○現在、出会いから子育てまでの切れ目ない総合的な支援として、県少子対策課内の1窓口として実施しているが、H27から保健師や助産師を配置したことで、結婚支援担当者と子育て支援担当者といった役割分担をして運営をしている。</p> <p>○移転する結婚支援担当窓口と、県少子対策課内に設置する子育て支援担当窓口については、2つに分かれることにはなるが、窓口業務として実施している相談対応については、今までどおりのワンストップの体制として実施する。</p> <p>○また、窓口を2つに分けることで、開設日や対応時間が異なるため、相談者にとっては、現在よりも、より相談しやすい窓口としてサービスを提供することができるようになる。</p> <p>◆1 婚活サポーター 独身者が自ら選んだサポーターに登録、登録した相談者に対して県の結婚支援事業等の情報提供や他のサポーターに登録している相談者との引き合わせをする。(対象:相談者として登録した特定の独身者)</p> <p>◆2 カップルサポーター カップルになった独身者へのアドバイスや相談に対応し、独身者を出会いから交際、結婚へとつなげるために、継続的にサポート(対象:カップルになった独身者)</p> <p>◆3 マッチングサポーター マッチングシステムによる独身者のお引合わせの際に立会い、立ち合った独身者への相談などに対応し、出会いから交際、結婚へとつなげるために継続的にサポート(対象:マッチングシステム登録会員の独身者が引き合わせを希望する独身者)</p> <p>※カップルサポーターとして登録しているボランティアの中から、試験や審査などに合格した、よりきめ細かな支援ができる方</p> <p>上記3つのサポーターの役割に重複はない。 但し、研修の受講状況等によって、1人が複数の種類のサポーターに登録することは可能である。</p>

先 駆 性	結婚支援の新たな事業の実施により、独身者の多様なニーズに対応した支援を実施することができ、本県の総合的な結婚支援窓口となる。委託先・高知県法人会連合会は、県内の企業に対し高い発信力を持つことから、企業の結婚支援への協力を得やすくなり、県内企業を巻き込んだ結婚の機運の醸成にもつながる
実 施 期 間	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日
所 要 見 込 額	17,499 千円